



べんがら あかがね
「ジャパンレッド」発祥の地—弁柄と銅の町・備中吹屋— ㉔

日本遺産に認定された「『ジャパンレッド』発祥の地—弁柄と銅の町・備中吹屋—」のストーリーを構成する文化財を紹介します。

かたやま け ぶんしょ
片山家文書 未指定有形文化財(古文書)

吹屋中町にある片山家は、当地を代表する弁柄商家で、同家には江戸時代後期以降の弁柄製造・販売に関する大量の古文書群が残されています。明治期の商売の収支を記載した「大福帳」には、得意先として名古屋を中心とした東海地方の染料商・荒物商・菜種商の名が見え、吹屋弁柄の流通先や用途を示す貴重な資料です。

令和3年度からは日本遺産の関連事業として、片山家とともに弁柄製造に携わった西江・長尾・谷本・田村家の古文書群について、県内の大学の研究者や学生たちの協力を得て文献調査を実施しています。こうした取り組みにより、吹屋弁柄の実態と歴史的意義が解明され、日本遺産「ジャパンレッド発祥の地」の価値がさらに高まることを期待しています。



片山家文書の大福帳



古文書調査の様子

☎高梁市日本遺産推進協議会事務局(日本遺産・歴まち推進室) ☎ 21-0257



健康づくり応援通信 ㉔

☎健康づくり課 ☎ 21-0228

11月10日～16日はアルコール関連問題啓発週間

コロナ禍により自宅で飲酒をする人が増え、飲酒量が増える人が多くなっています。適度な飲酒は多くの効用をもたらしますが、過度な飲酒はアルコール依存症だけでなく、対人関係の悪化や、家庭や職場でのトラブルなどにつながる恐れがあります。お酒との付き合い方を振り返り、健康的な飲み方を心掛けましょう。また、一人で解決できないときは、家族や友人、公的機関へ相談しましょう。

正しいお酒との付き合い方

- ①節度ある適度な飲酒量を心掛ける(下表を参照)
- ②食事と一緒にゆっくりと
- ③週2日は休肝日を作る
- ④服薬時や入浴・運動前は飲まない
- ⑤定期的に健診を受ける

※1日平均「純アルコール20g程度の飲酒」とされています。女性や高齢者は血中アルコール濃度が高くなりやすいため、半分程度の量を目安にしましょう。

	ビール	日本酒	酎ハイ
1日の適量(20g)	中瓶1本 500ml	1合 180ml	缶1本 350ml (アルコール度数7%)

高梁市こころの体温計(アプリ)

アプリ内の「アルコールチェックモード」で、飲酒があなたの心にどのような影響を与えているかが分かります



飲酒チェックアプリ
スナッピーキャット
SNAPPY-CAT

あなたの飲酒の仕方を3分間でチェック



相談窓口

備北保健所 ☎ 21-2836
健康づくり課 ☎ 21-0228
岡山県精神科医療センター-地域連携室
 ☎ 086-225-3833
 (休診日：土・日曜日、祝日、年末年始)